

鹿児島県大島郡宇検村湯湾915番地

電話:0997(67)2211番

FAX:0997(67)2262番

発行所:宇検村役場

編集:総務企画課

URL <http://www.uken.net>

Mail [soumuk@uken.net](mailto:soumuk@uken.net)



CONTENTS

- P2~3 平成26年度施政方針
- P4~5 むらの話題
- P6 平成26年度当初予算案
- P7 ふるさと納税
- P8~9 生活の情報
- P10~11 福祉だより・村民のうごき
- P12 懐かしの記憶



平成26年度 宇検村立阿室小中学校 第67回入学式  
4月7日(月) / 阿室小中学校体育館

# 平成26年度 施政方針

毎年、第1回目の村議会定例会での村長が表明する施政方針は、その年度における政策の方向性を示すものです。

今回、その施政方針の内容につきまして掲載いたします。（※紙面の都合上一部抜粋）



宇検村長  
元田 信有

宇検村

## はじめに

村政の主人公は村民であるとの認識の下、村民の皆様と共に宇検村としての将来像を見据えて、村民一人ひとりの意見を拝聴しながら職員の英知を結集し、生きがいを持つて安心して暮らせる村づくりに向け、村長としての責務を果たしてまいれる所存であります。

基本方針として、第5次宇検村総合振興計画に基づき、住民の和を基本として、豊かな自然と歴史・文化を生かし、安らぎと潤いのある宇検村づくりに取り組んでまいります。そのためには、公正公平・透明性のある村政運営を行い、村民の融和を図りつつ個性あふれる村づくりを、村民とともに築いていきたいと思っております。

## 行財政改革

これまで平成18年度から行財政改革を進め、事務事業、組織機構、定員管理等を見直してきました。

今後も財政健全化はもとより、地方分権の推進や社会経済の変動に対応できる自治体として、これからの改革に努めて参ります。

また、世界自然遺産登録に向けて、全郡で取り組みがなされていますが、登録に向けての村民への理解と協力をいただき、合わせて、村独自の事業を推進してまいります。

## 整備事業

県道については、佐念工区にて、佐念からタエン浜間の道路改良事業を要望してまいります。同じく、現

在着工している、タエン浜（平田間は平成27年度完成）を目指して工事を進めてまいります。

村道関係については、平成25年度に引き続き、下田橋の整備と取付道路の改良を実施し、本年度で完成する予定です。

港湾事業については、平成25年度に引き続き、湯湾地区の船揚場の整備と、避難上屋等の工事を進めてまいります。

住宅については、今年度、平田集落に公営住宅1棟2戸を建設します。小規模住宅は名柄地区に1戸を整備します。

## 農業振興

長年の懸案事項でありました奄美大島共同選果場が昨年2月から稼働し、今後奄美大島の果樹の品質が統一され販路拡大と農家所得

向上が期待されているところです。農協共販における選別はもちろん、個人選別も実施しており、多くの方の利用促進を図り、果樹の品質統一を図ることが急務と考えます。

昨年に続き農地環境整備事業で石良・阿室地区で農業用水の整備、平田地区で猪防護柵と農業用水の取水施設の更新、鳥獣被害対策実践事業で湯湾地区の猪防護柵を整備します。

地域農業水利施設ストックマネジメント事業では、湯湾地区一帯の農業用水の水源確保のため導水管の補修を行います。

「うけん市場」は、開設から3年目を迎え、登録生産者数も現在は180名を数えるまでになりました。施設設置目的である「観光情報提供と生産者の顔が見える地域産品の掘り起こし」

に一定の成果が現れてきたと思われま。今後は、更なるサービス向上の一環として、地場産野菜の講習会や現地指導を強化しながら品質・生産量の安定化を目指すとともに、この生産活動の活性化を図ります。

## 林業振興

循環型林業の形態を目指し、その一環としてチップ工場から排出されるバークを堆肥化し、農家への安定した提供を目指します。

松喰い虫被害については、県の方針により防除事業は終了しましたが、枯損木対策事業や樹種転換事業・樹幹注入事業は継続して今後も進めてまいります。

県営林道事業については、林道佐念線を引き続き整備し、同じく林道田検福元線の舗装工事は平成26年度か

ら35年度までの計画で、今年度環境アセスメントを実施する予定です。

村の事業では、平成24年度から実施してきた阿室線の舗装が今年度で完了する予定です。

## 水産振興

栽培型漁業は、マグロ・

クルマエビ・真珠養殖等が行われており、特にマグロ養殖は天然海洋資源の漁獲規制の影響から市場でも今後ますます消費需要が高まると思われます。本村の経済に及ぼす影響は多大であるので企業との信頼関係を構築しながら、生産力の向上に協力してまいります。

## 観光・商工業

観光の開発については、本年度は田検四級地区を再整備します。また、うけん

市場や「開運の郷」を利用し焼酎工場や黒糖工場の見学・野球場周辺に整備したグラウンドゴルフ場の使用など観光客の増加を図ります。

商工業対策については、村内商工業の活性化のために実施している「やけうちどんと券」も好評でありますが、運用に問題を抱えており、利用形態等、内容を一部見直しながら今後も実施したいと考えております。

「やけうちどんと祭り」は本村の一大イベントとなっており、商工会、連合青年団、各種団体が構成するやけうちどんと祭り実行委員会とも連携をとりながら、多くの村民が参加できるイベントにしたいと考えています。

## 保健福祉

保健福祉の充実と生きがい対策等の施策を行い、総合振興計画の二年目でもあ

る「穏やかでぬくもりのある、支え合いの村づくり」を目指し、厳しい財政状況下ではありますが、創意工夫・努力を行いながら、保健福祉行政に取り組んでまいりたいと思えます。

診療業務は、平成24年度から指定管理者制度において平成29年度までの5カ年間を、委託業務を行っており診察診療を出来る体制が確立できているものと考えています。

## 消防・防災

村民が安全で安心して暮らせる環境づくりは、行政の最も基本とするものです。複雑多様化する災害時の対応に消防団の組織力を最大限に生かし、防火・防災及び救急活動の迅速な展開に向けた施策に取り組んでまいります。

## 教育行政

「ふるさとを愛し、未来(あす)へはばたく、心豊かであたたましい人づくり」を基本とし、「ふるさとの豊かな風土や教育的な伝統を生かす、ふるさとに立つ教育の推進」を視点として取り組んでまいります。

学校教育においては、「生きる力を備えた元気な宇検の子どもの育成」を目標とし、社会教育・体育面においては、「結いの心で生き生きと学ぶ活力ある宇検村民の育成」を目標として取り組んでまいります。

以上、村政運営は、厳しい財政状況ではありますが、村民の皆様方のご理解とご協力を頂きながら、全員参加の村づくりに取り組んでまいりたいと思えます。



教育長より表彰を受ける児童生徒

1

子ども達の多彩な演目を楽しむ  
第2回宇検村「子どもフェスタ」

2月16日（日）に村内の各小中学生が一堂に会し、学校や個人で取り組む様々な活動を発表する第2回宇検村「子どもフェスタ」が宇検村生涯学習センター元気の出る館で開催されました。児童生徒は作文や特技の発表、合唱、踊りなど、学校での様々な活動の成果を披露しました。また、読書活動の表彰式もあり、児童生徒は互いの頑張りをたたえあいました。



田検小児童と交流 東北福祉大陸上部

2

宇検村で強化合宿！  
東北福祉大！！  
★陸上部 & ハンドボール部★

2月20日～26日までの間、宮城県仙台市の東北福祉大学陸上部が宇検村では9回目の強化合宿を行い、また、同大学のハンドボール部も2月24日～3月5日に強化合宿を行いました。合宿期間中に陸上部は田検小児童との交流会、ハンドボール部は滝の園との交流会をそれぞれ行いました。交流会を楽しみながら選手たちは期間中、過酷な練習に取り組んでいました。



滝の園と交流 東北福祉大ハンドボール部



湯湾岳トレーニング 東北福祉大陸上部



### 3 熱戦♪盛り上がった！ ～第1回宇検村ナンコ大会！～

3月15日（土）午後6時より、やけうちの里において「第1回宇検村ナンコ大会」が行われました。村内の各集落代表や各種団体から22チームが出場。3人1組の団体戦、選手や応援団を含めると約80名が集まり、あわせナンコのルールで熱戦を繰り広げました。結果は以下の通りです。

- 第1位 … 議会B
- 第2位 … 商工会
- 第3位 … 保健福祉課



熱戦となった、第1回宇検村ナンコ大会！

### 4 屋鈍集落にてサンガツサンチ！ 三月石へ出生報告★

4月2日（旧暦3月3日）屋鈍集落にてサンガツサンチの三月石の行事が行われ、三月石へ初節句を迎えた赤ちゃん2人の出生報告と健康祈願をしました。二家族ともに2年～3年前にこの地を訪れており、昨年、待望の女の子を出産し今回、三月石へ出生の報告へ訪れました。「三月石」（福の神がこの石に舞い降り、赤子の神に変身するといわれる）は、御神酒を捧げお祈りをすると子宝に恵まれると言われていました。



サンガツサンチで三月石を訪れ、報告をする

### 5 みんなで安全・安心な村に… 交通安全運動・地域安全運動

4月4日（金）に「春の全国交通安全運動・地域安全運動」（6日～15日）の出発式が湯湾の信号機傍の広場で行われました。出発式の後には、街頭キャンペーンを実施し運転手へみんなで安全運転を呼び掛けました。また、9日からは各小中学校で交通安全教室が開かれ、参加した生徒からは「身近な自転車のルールや整備について学べたので、気を付けて事故のないようにしたいです。」と話しました。



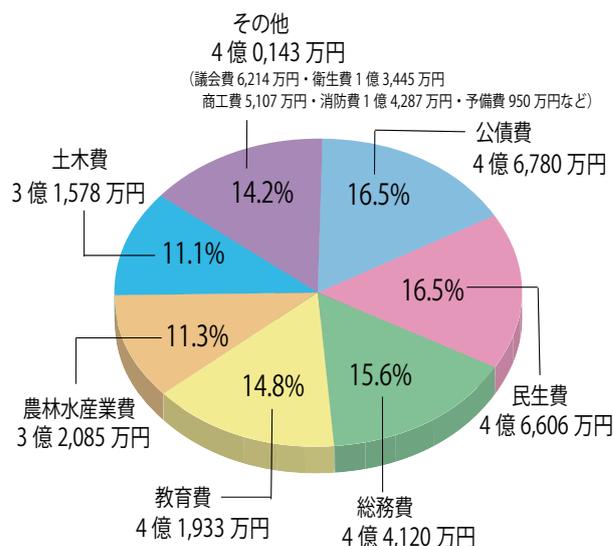
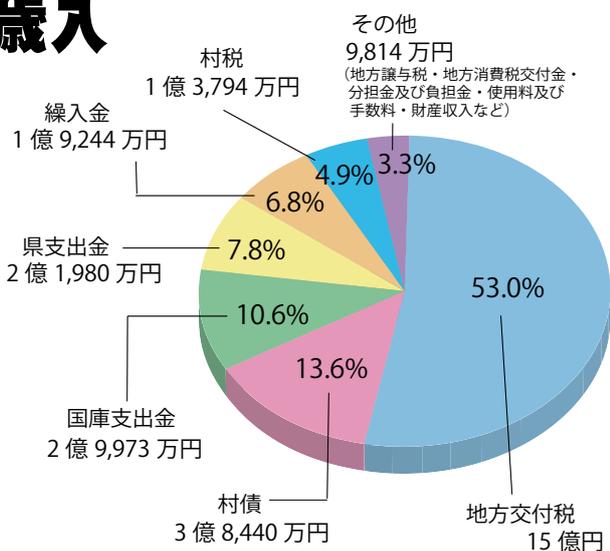
春の全国交通安全運動で安全運転を呼び掛ける児童たち

# 平成 26 年度当初予算 | 前年度比 11.7%増額

平成 26 年度の当初予算について元田村長は施政方針の中で「景気の横ばいにより村税も昨年度並みが見込まれ、また普通交付税も前年度並みに確保できる見込みであります。しかしながら、本年度も基金からの繰入により、予算編成がなされており、引き続き財政健全化をすすめていかなければなりません。」などと述べました。ここでは平成 26 年度当初予算の概要を紹介します。

**総額 28 億 3,245 万円**

## 歳入



## 歳出

### 《平成 26 年度の主な事業一覧》

総務費		土木費	
防火水槽整備事業 (宇検・芦検)	1,800 万円	道路整備事業	6,450 万円
民生費		公営住宅建設事業 (平田)	5,691 万円
田検保育所増改築工事	1,404 万円	県単急斜面地崩壊対策事業	2,500 万円
教育費		農林水産業費	
児童生徒少子化対策費	901 万円	地域農業水利施設事業	2,640 万円
田検中学校体育館建設整備事業費	2 億 0,120 万円	農山漁村地域整備事業	6,058 万円

### 《平成 26 年度特別会計予算》

会計区分	予算額	増減 (前年度比)
国保事業	3 億 7,891 万円	△ 709 万円
国保施設事業	8,025 万円	736 万円
簡易水道事業	3 億 4,357 万円	2,321 万円
農業集落排水事業	6,531 万円	29 万円
漁港漁村排水事業	1,616 万円	16 万円
介護保険事業	2 億 8,053 万円	△ 1,157 万円
後期高齢者医療事業	3,581 万円	△ 117 万円

### 《村民 1 人当りに使われるお金》

議会費	33,607 円
総務費	238,615 円
民生費	252,061 円
衛生費	72,715 円
農林水産業費	173,526 円
商工費	27,620 円
土木費	170,784 円
消防費	77,269 円
教育費	226,787 円

※人口：1,849 人 (平成 26 年 4 月末現在) で計算